

多摩西部支部公式 SNS

YouTube



LINE



発行所  
東京土建一般労働組合  
多摩西部支部  
立川市栄町3-29-19  
電話 042-535-3332(代)  
発行責任者 畑山勝利

# 第45回住宅デー 今年も全分会で開催!!



6月18日(土)に砂川分会の住宅デーが終わり、今年も全分会の住宅デーが終了しました。全分会の皆さんお疲れさまでした。今回もコロナ禍ということもあり住宅相談、包丁研ぎ、モザイクタイルと規模を縮小して少ない催し物での開催となりましたが、包丁研ぎはどの分会も盛り上がり、特に今回で終了となってしまう旧朝日分会はチラシの配布がなかったにもかかわらず沢山の来場者で賑わっていました。

また、砂川分会も地域の自治会との合同で住宅デーを開催し、モザイクタイルは約60枚もの数を作り大盛況でした。

全分会を通して大成功な住宅デーになったと思います。次回開催時にも多くの来場者をお招きするために全分会でより一層住宅デーを盛り上げていきましょう！

(仕事対策部部长・粟野万寿夫)

## 各分会の住宅デーの様子をご紹介します

**Pickup!!**

2面に続く



砂川分会

自治体のお祭りと同開催をした砂川分会では、朝の住宅デー開始前からモザイクタイルに子どもたちの列ができるなど大盛況でした。来場者はなんと約200~300人！モザイクタイルは子どもたちを中心に約60人の方が参加しました。



旧朝日分会

旧朝日分会は今回の住宅デーが最後の開催となり、近隣の方々から借られながらも沢山の来場者が訪れ、口々に感謝の言葉もいただきました。また、今回チラシの配布ができなかったにも関わらず、多くの来場者が訪れ大盛況での住宅デーとなりました。



けやき分会

けやき分会は皆でお揃いののっぴを着て一致団結での開催となりました。呼び込みを行い、子供たちも沢山参加し大盛況でした。



高松分会

高松分会は輪なげも用意し子供たちから大盛況でした。また本報機関誌にも写真を掲載されるなど大注目な住宅デーとなりました。



国立分会

国立分会では毎年恒例のフクロウが今年もやってきました。子供たちから大人気で、沢山の子どもたちの参加がありました。



立川南分会

立川南分会では役員さんが作ったモザイクタイルのお手本がとても綺麗で、同じように作りたいと大盛況でした。



富士見分会

富士見分会では網戸の取り換えやヨーヨーすくいなど沢山の催しがありお子さんからご年配の方まで大盛況でした。

# 住宅デー

## Pickup 2!!



昭島中央分会

昭島中央分会では参加された女性組合員さんの活躍が目立ち住宅デーは大成功となりました。



玉川分会

玉川分会では初めて参加される組合員さんも見え、包丁研ぎで奮闘していました。また分会内の事業所も来場したりと大いに盛り上がった住宅デーでした。



拝東一分会

拝東一分会では玉川分会に続き初めて参加される女性の組合員さんも見え、受付業務で奮闘していました。職人さんの包丁研ぎの姿などを見てとても感動した様子でした。また、来年も参加したいと意気込みを語っていただきました。



拝島分会

拝島分会では青年部の若手組合員さんの参加もあり活気のある住宅デーとなりました。また、ベテランの組合員さんも多数参加し分会が一丸となって大成功となりました。

## 夏の拡大目標

砂川	7
けやき	7
高松	8
国立	4
立南	5
富士見	6
昭島中央	5
玉川	6
拝島東1	7
拝島	9
事業所	39
合計	103

# 夏の拡大開始 6・7・8月 年間1%実増目指し1歩1歩やりぬこう!!

2022年(夏は6月~8月)  
支部期間目標  
(月間2.5%) **103人**



6月から8月は夏の拡大月間として3つの方針を重点として取り組みます。

1点目は春の拡大月間から継続して取り組んでいる分会・群(基礎組織)機能の回復です。「会議継続・再開」が基礎組織の活性化と青年・後継者世代の課題克服につながるばかりか、仲間と仲間をつなぐ架け橋となり、信頼関係を高めていくことで運動が発展することは明らかです。

2点目はコロナ禍での組合員同士の仕事のつながりをより一層深め「困った仲間を誰一人取り残さない」ために、求人情報を発信していきます。この春に加入した仲間・未結集の仲間の群結集など、組織的な課題として「仲間のつながり強化」をすすめていきます。

3点目は青年・後継者世代とのつながりを強める取り組みです。群会議オルグで発見した(これから発見する)青年・後継者世代の仲間を、専門部のあらゆる要素でつながりを作り「東京土建を知らせる」取り組みをすすめていきます。

秋の月間が始まるまでに全ての仲間へあたりきる勢いで年間実増に向けて奮闘しましょう。また、新たな役員・活動家を一人でも増やすことが組織を強固にし、実増の力となりますので、夏の月間目標を達成し11年連続実増に向けて団結しましょう。

## シニア友の会 春の日帰り旅行

### 川場温泉とさくらんぼ狩り

6月19日(日)にシニア友の会で群馬県の川場温泉とさくらんぼ狩りの日帰りバス旅行に行ってきました。当日は全員で28人の参加となり、出発前には澤井副会長から「旅行を楽しんで良い思い出を沢山作って下さい」との挨拶があり、大賑わいでの出発となりました。車窓から景色を眺めていると、あっという間に最初の目的地の吉祥寺に到着しました。ガイドさんによると花寺として有名とのことで、自由散策をしながら綺麗な花々を鑑賞しました。再度出発し、いよいよ川場温泉に到着しました。久しぶりの温泉に日頃の疲れがパーッと取れた気がしました。温泉に癒された後は、8品の豪華な昼食を取り、腹いっぱいの大満足でした。

温泉を後に、次はさくらんぼ狩りに向かいました。昼食後であったにもかかわらず、あまりの美味しさに沢山食べてしまいました。やっと2年越しのコロナの壁を乗り越え、バス旅行に行けてとても嬉しく、楽しかったです。これから、組合の行事も活発になるように期待してシニア友の会の皆さんと共に頑張っていきたいと思います。(高松分会・藤代進也)



## 賃金・単価引き上げ

### 6・29予算要求中央総決起大会

午前中の東京都連「対都要請行動」では都庁各局へ諸要求要請と交渉を行い、都庁第二庁舎前で決起集会を行いました。午後は全建総連「賃金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会」を日比谷公園大音楽堂で開催しました。全国から47県連1,703人の建設労働者の仲間が集まり、建設労働者の命の綱「建設国保」の現行補助水準確保、現場労働者の賃金・単価の大幅引き上げ、建設産業の担い手確保など、建設労働者・職人の切実な要求を訴えました。



プラカードを掲げ、訴えを要求



来場者全員での「団結ガンパロー」

# Nice Photo Concours

## 多摩西部支部の写真コンクール 開催中です

皆さんのお気に入りの一枚をご応募ください。素敵な作品には賞品を贈呈いたします。  
ご応募は info@doken-tamaseibu.org にメールしていただくか支部までお持ちください。

《募集期間》 6月1日～11月30日

《募集写真》 カメラ・携帯などで撮った普通サイズのスナップ写真  
(1組員さん1枚まで。データでもOK！)

- 《賞品》 ☆金賞 1万円相当ギフトカード 1名  
 ☆銀賞 5,000円相当ギフトカード 1名  
 ☆銅賞 3,000円相当ギフトカード 1名  
 ☆がんばったで賞 500円クオカード 数名(抽選)



### ——コンクール開催に伴い 写真講座を開催します——

プロのカメラマンの方を講師にお呼びして写真の取り方講座を開催します。  
写真が上手く取れない、今後写真を趣味にしたいなどとお考えの方は、是非ご参加ください。



《とき》 7月17日(日) 9:00～12:00 《ところ》 多摩西部支部3F  
 《持ち物》 お持ちのカメラ・スマートフォン

## 後継者対策部・青年部・シニア友の会・女性の会・盛年会 共催企画

### 夏のこどもまつり



《とき》 7月31日(日) 午前10時～午後1時  
 《ところ》 東京土建多摩西部支部会館  
 (立川市栄町3-29-19)



★射的・わなげ・工作体験・重機同乗体験などなど楽しい遊びがたくさん。おみやげもあるよ★

※申込みは支部まで

☆参加無料!! たのしい遊びがたくさん!! 家族みんなで遊びにきてね☆

## 女性の会

毎年恒例となっている平和を語りつごうの取り組み。  
 今年は、8月7日(日)に「平和を語りつごう&バスレク」を開催します(詳細はチラシをご参照下さい)  
 神奈川県猿島に戦争遺跡を見学に行きます。  
 戦争について見て、聞いて、勉強して平和を語りついでいきましょう。



三笠(みかさ)は、大日本帝国海軍の戦艦。日露戦争の日本海海戦で連合艦隊旗艦を務めた。神奈川県横浜須賀市に現存し、公開されており、世界の三大記念艦の一つ。

横須賀市にある東京湾唯一の自然島・猿島。海と森林に囲まれたこの島は、かつて旧日本軍の要塞として作られた建造物がほぼ無傷で残っており、「国史跡」に指定されています。



猿島砲台は、陸軍が建設した東京湾要塞に属する沿岸砲台で、明治14年(1881年)11月5日に起工し、明治17年(1884年)6月30日に竣工した。日本近代築城史の上で最も初期に建設された砲台のひとつである。



Facebook 更新中!!

定例会や四役会議、イベントの情報など配信

多摩西部支部女性の会 お問い合わせ先 042-535-3332 担当: 嶺村